

消防活動困難地域

平成 28 年の改定でこの地図は「近距離の避難が困難とされている地域」に改められています。言葉だけを変えても実態は変わりません！

■ 消防活動が困難な地域と
住宅密集地などで災害時に防災上の危険が高い地域



※上記 QR コードは世田谷区道づくりプラン

世田谷行革110番 おおば正明の略歴



①昭和 62 年、元都議 後藤雄一さんと作った市民グループ「世田谷行革 110 番」から組織なし、カネなし、政党なし選挙で最下位当選（次点とわずか 14 票差）以後、1 票の重みを胸に、議会で不正追及、ダメ公務員追放の先頭に立つ②議員定数削減、交通費の実費化、政務調査費領収書のネット全公開等の議会改革を主導③連続 9 期 区民の皆さまの信任を受ける④今年 2 月議会で、保坂区長の災害対応の“油断”を指摘。誤った自信過剰ぶりを明らかに⑤「福祉の財源は行革から」が政治信条⑥団体の支援一切なし、個人支援のみ、政党歴なし⑦高齢者人口増大のなかで老後不安・災害不安解消が景気回復への近道主張

■成蹊大経済卒【家族】妻【生年】1956 年 63 歳 粕谷在住

あとがき

●新型コロナ肺炎が急激に広がっている中で、状況は目まぐるしく変わっています●皆さまの関心事と異なるテーマをお伝えし、不安を重ねるようで心苦しい限りですが、「首都直下地震」は必ず来ます●世田谷区は広く、その被害程度は異なります●残念ながら全世田谷区に通用する「正解」はありません●個人個人が「正確な情報」に触れる可能性に期待するしかありません●今の時代、情報は膨大です●その中でも区議レベルで知り得る情報を皆さまにお伝えしている、次第です。（世田谷区議 おおば正明）